

第10回

新潟人間生活学会

【会場】新潟県立大学 大学院棟

｜ポスターセッション｜4101 大講義室前フロア ｜記念講演｜4101 大講義室

〒950-8680 新潟県新潟市東区海老ヶ瀬 471 番地

2019 **7/14** 日

12:30-16:00

入場無料

【第2部】記念講演へのご参加は

先着100名 要事前申込み

(学会員は申込不要)

新潟人間生活学会10周年 記念講演

子どもの権利を守るために

— 子どもの権利に基づくコミュニティづくりに向けて —



©岩沢蘭

講師

木村 草太 先生

(首都大学東京 教授:憲法学)

1980年生まれ。2003年、東京大学法学部卒。同年、東京大学法学政治学研究科助手。2006年、首都大学東京准教授を経て、現在、首都大学東京教授。

<著書>

『平等なき平等条項論』(東京大学出版会)、『憲法の急所』(羽鳥書店)、『キヨミズ准教授の法学入門』(星海社新書)、『憲法の創造力』(NHK出版新書)、『憲法学再入門』(西村裕一先生との共著・有斐閣)、『未完の憲法』(奥平康弘先生との共著・潮出版社)、『テレビが伝えない憲法の話』(PHP新書)、『憲法の条件—戦後70年から考える』(大澤真幸先生との共著・NHK出版新書)、『集団的自衛権はなぜ違憲なのか』(晶文社)、『いま、〈日本〉を考えると』(編著、河出書房新社)、『憲法という希望』(講談社現代新書)、『憲法の新手』(沖縄タイムス出版)、『社会をつくる「物語」の力』(新城カズマ氏との共著・光文社新書)、『子どもの人権をまもるために』(編著・晶文社)など。

【プログラム】

第1部	12:30~13:30	【会場】4101 大講義室前フロア
ポスターセッション	(60分)	
第2部	14:00~16:00	【会場】4101 大講義室
記念講演	司会/子ども学科 学科長 伊藤 巨志	
● 学会長挨拶	人間生活学部 学部長 村山 伸子	
● 講演	座長/子ども学科教授 小池 由佳	
『子どもの権利を守るために —子どもの権利に基づくコミュニティづくりに向けて』		
講師/木村 草太 先生 (首都大学東京 教授:憲法学)		
● 閉会の挨拶	実行委員長 健康栄養学科 学科長 田村 朝子	

【第2部 記念講演への参加申込み】

申込み期間
2019年6月17日(月)~6月28日(金) 17時

申込み方法
メール(nnsg-10taikai@unii.ac.jp)に参加希望者の氏名、連絡先(E-mail)を明記の上、期間内にお申込みください。

*なお、会場の都合で、先着100名で締め切らせていただきます。期間内に定員に達した場合は、期間内であってもご参加いただけない場合がありますので、お早目にお申込みくださいますようお願いいたします。
7月上旬までに参加の可否を事務局よりお知らせいたします。

問い合わせ先

大会実行委員長
新潟県立大学人間生活学部健康栄養学科 田村 朝子
TEL:025-270-0366
E-mail:nnsg-10taikai@unii.ac.jp

新潟人間生活学会 10周年

記念講演の趣旨

子どもの権利を守るために

— 子どもの権利に基づくコミュニティづくりに向けて —

子どもの権利条約では、子どもに関することが行われるときには、「その子どもにとって最もよいこと」を第一に考えるという「子どもの最善の利益」の原則が示されています。しかし、私たちの地域社会を見渡してみたとき、このような原則は本当に守られているでしょうか。むしろ大人の側の都合によって構築された仕組みや制度ばかりで埋め尽くされてしまっていないでしょうか。

第10回を迎える本学術大会では、昨年2月に「子どもの人権をまもるために（晶文社）」を編集・出版された首都大学東京教授の木村草太先生からご講演いただきます。日ごろから子どもの支援に関わっておられる方のみならず、地域に暮らす多くの方々にお集まりいただき、子どもの権利を守ることを中心に据えたコミュニティづくりについてともに考える時間にできればと考えています。

【アクセス】



新潟県立大学

〒950-8680 新潟市東区海老ヶ瀬 471 番地
TEL:025-270-1300 FAX:025-270-5173
<https://www.unii.ac.jp/>

公共交通機関ご利用の場合

- ◎「新潟駅」万代ロバスターミナル11番のりばから
「大形線」に乗車（所要時間約25分／片道330円）
「県立大学前」下車、徒歩2分
- ◎JR白新線「大形駅」下車（所要時間約10分／
「新潟駅」より片道200円）、徒歩約15分
- ◎「新潟駅」からタクシーで約20分

